

## 平成 29 年度 1 学期始業式式辞

皆さんおはようございます。

校庭の桜が満開でとても美しく、本当に気持ちのよい平成 29 年度のスタートとなりました。

新しい先生をお迎えし、皆さんが 2 年生、3 年生と進級して、こうして地球上の、この県宝の体育館と一緒にこの時間を共有しているということは、ある意味奇跡的な事だなあと感じています。午後からは新入生が入学してきます。そして新しい県宝のチームがスタートします。皆さんにとってはこの県宝は、自分自身を成長させ、大人になっていく大切な時間であり、大切な場所です。この 1 年間を皆さんも先生方も一人一人にといってよい場所にしていくように、私も決意と覚悟をしています。

3 学期の終業式でお話ししたこと覚えていますか？ 「自分がよりよく生き、成長していくためには、自分がいる場所が自分にとってよいものであることが大事です。自分がその場をよりよくしていこうという姿勢が必要です。」 ということでした。県宝は、自分がいる場所です。その自分がいる場所、自分が活動する場所は、自分にとってよりよい場所でなければなりません。この事はとても大切なことなので繰り返し皆さんにお話ししようと思います。

今日のキーワードは、「チーム県宝」です。クラスでも、学年でも、生徒会でも、委員会でも、部活動でも、・・・自分がいるその空間と、そこで過ごす時間を、そこに一緒にいる仲間、そういうものをよりよくしていくなかで、自分の成長があります。

チームの中で自分に何ができるか、チームに何か困った問題があったらどう解決していくか、チームの中につまずいている人がいたらどうフォローできるか、人任せにしないで、人のせいにしないで考えることができるような人間になってほしいと思っています。そして「チーム県宝」を良くしていくなかで、皆さん一人一人が持っている力を十分発揮して、県宝での学びを深めてください。

学校では、授業、学校行事、特別活動など、いたるところで皆さんのが積極的・主体的に活躍して、力をつけていけるようにと先生方は色々と考えています。それを皆さんには十分に生かしていって欲しいと思います。

また、今年度は、創立 55 周年を迎えます。皆さんのが柔軟な発想と若い力を発揮して、県宝を盛り上げてください。期待しています。そして、さらによい学校となるようにみんなで力を合わせていきましょう。

以上で今日の式辞とします。